

QOL向上を支える 新しい福祉機器 記者発表会の開催について

(公財)仙台市産業振興事業団では、平成25年度 仙台フィンランド健康福祉センター健康福祉サービス・機器開発委託事業を通じて地元企業が新たに開発した福祉機器について、以下のとおり記者発表会を開催いたします。

いずれも、高齢者のQOL（生活の質）向上に資することが期待される製品・サービスですので、記者の皆様におかれましては、ぜひご参加下さい。

<記者発表会概要>

日 時：平成26年4月24日（木）13:00-13:45

場 所：仙台フィンランド健康福祉センター研究開発館（仙台市青葉区水の森3-24-1）

発表製品：

らっぶあつぷ（WRAP UP）シリーズ 【開発：㈱スペースケア東北事業部】

椅子に長い時間座っていると姿勢が悪くなり筋肉が緊張して、腰や背中が痛くなる原因になります。この「らっぶあつぷ（WRAP UP）」は、マシュマロのような触り心地で体を優しく包み込みます。シリーズの主要商品である「Za 布団」はスペースケア独自のオリジナル形状により、まるでオーダーメイドのように利用者の体にフィットします。心地よい肌触りと体圧分散性、耐久性、抗菌性を兼ね備えた天然ラテックス100%（一部商品除く）を使用していますので、安心してご利用頂けます。



いきいき脳体操テレビ&ゲーム 【開発：㈱仙台放送】

仙台放送で月～金曜日夕方に放映されている『川島隆太のテレビいきいき脳体操』のコンテンツを、高齢者施設向けにアレンジした脳のトレーニング用ゲームです。タブレットをタッチするだけの簡単な操作で、記憶や思考を司る脳の前頭前野を活性化させるトレーニングを行うことができます。ゲームの種類は記憶、計算、判断、我慢など全10種類。配信式なので、ゲームは常に更新されます。施設でのレクリエーション、リハビリなどさまざまな場面でご利用頂けます。



携帯用折り畳み車イス パセッチ 【開発：ドリーム・トラスト㈱】

従来の車イスの弱点を解消し、高齢者や障がいのある方はもちろん、普段移動することにちょっとした不自由さを感じている方も気軽に利用できるのが「パセッチ」です。「超軽量・超コンパクト」をコンセプトに、総重量約5kgという軽量ボディでも、耐荷重は一般車イスと同じ100kgを実現しました。どのような通路でも利用でき、「入れる場所や乗れる交通機関が制限されない」パセッチは簡単に持ち運びができますので、旅行先や公共施設などへ外出のお供に最適です。



なお、当事業団では、今年度も、健康福祉サービス・機器開発委託事業の募集を行なっていますので、あわせてご案内いたします。

おもに高齢者または高齢者予備軍を対象とした健康福祉分野におけるサービス・機器開発のうち、平成27年度末までに市場化を目指す事業が対象で、委託料は1件当たり最大2,000千円です。

- 募集期間 平成26年4月10日（木）～平成26年5月9日（金）まで
- 問い合わせ先 仙台フィンランド健康福祉センター「研究開発館」担当：畠山・三浦
電話：022-303-2666 FAX：022-303-2667 e-mail:rdunit@sendai.fwbc.jp
URL： <http://sendai.fwbc.jp/>